

(様式第1号)

自己評価及び外部評価結果票

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	4170300398		
法人名	有限会社 サポート		
事業所名	グループホーム くのうえ		
所在地	鳥栖市蔵上3丁目304		
自己評価作成日	令和2年1月27日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

基本情報リンク先URL	www.kaigokensaku.mhlw.go.jp
-------------	--

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	社会福祉法人 佐賀県社会福祉協議会		
所在地	佐賀県佐賀市鬼丸町7番18号		
訪問調査日	令和2年2月25日	外部評価確定日	令和2年3月24日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

私たちは、質の高い介護事業を通じて、地域の皆様に安心して快適な生活を提供し、関わる全ての人々の幸せを実現します。

【外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点(評価機関記入)】

開設17年であり、平成30年7月に所在地、名称や運営体制も変わる。理念の質の高い介護事業を通して快適な生活を提供し、全ての人々に幸せを実現すると同時に職員の夢を実現し、地域に貢献する事を大切に日々努力されている。事業所の周囲は公園や新興住宅に囲まれているが騒音もない。利用者は静かな環境の中でゆっくりと過ごされている。職員は利用者に無理強いせず自由に過ごせる様支援されている。毎月季節をバックに全員の集合写真をカレンダーにし、空き室情報や職員のメッセージを付け家族に報告されている。利用者の中には専門のマッサージ師による歩行訓練を週2回健康維持の為実施されている方もある。管理者は職員が相談しやすいよう困難な事例やサービスについて細かく指導されている。職員は向上心旺盛であり、勤務や休日についても配慮され、働きやすい事業所である。
--

自己評価および外部評価結果

〔セル内の改行は、(Altキー)+(Enterキー)です。〕

自己 外部	項目	自己評価／ユニットA（ A ） （事業所記入欄）	自己評価／ユニットB（ B ） （事業所記入欄）	外部評価 （評価機関記入欄）	
		実施状況	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
I . 理念に基づく運営					
1	(1)	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	地域密着型サービスの意義を踏まえ、事業所理念のもと管理者と職員はその理念を共有し実践に繋がっています。	地域密着型サービスの意義を踏まえ、事業所理念のもと管理者と職員はその理念を共有し実践に繋がっています。	理念は事務所や台所に掲示され会議の中で唱和されている。迷った時等には理念を振り返り、理念に沿って行動されている。
2	(2)	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	地域とのつながりが、まだ不十分なので、挨拶や地域行事に参加し交流を深める努力をしていきたい。	地域とのつながりが、まだ不十分なので、挨拶や地域行事に参加し交流を深める努力をしていきたい。	自治会に加入し、回覧板や運営推進会議で地域の情報を知る事ができ、地域のボランティア活動の受け入れ等の情報も得られる。月1回公民館から踏まネットの案内や2ヶ月に1回サポーターとの触れ合いもある。
3		○事業所の力を活かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている	地域とのつながりを現在構築中で、地区より、予防教室等の参加の提案を頂いているので、関係を深めていきたい。	地域とのつながりを現在構築中で、地区より、予防教室等の参加の提案を頂いているので、関係を深めていきたい。	
4	(3)	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	会議には、ご家族様や民生委員様、行政からの参加もあり、その中で得られた意見や助言をサービスの質の向上に活かしています。	会議には、ご家族様や民生委員様、行政からの参加もあり、その中で得られた意見や助言をサービスの質の向上に活かしています。	会議では利用者の活動報告や身体拘束についての質疑応答があり、事業所は丁寧に説明され、改善点については話し合い、出来る所から対応している。ご家族にも会議の案内を配布し参加を呼び掛けている。子ども110番も受け入れている。

自己	外部	項 目	自己評価／ユニットA（ A ） （事業所記入欄）	自己評価／ユニットB（ B ） （事業所記入欄）	外部評価 （評価機関記入欄）	
			実施状況	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
5	(4)	○市町村との連携 市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	町の担当者とは気軽に相談できる関係にあり、情報交換や課題解決の為に相談を行いサービスの質の向上に取り組んでいます。	町の担当者とは気軽に相談できる関係にあり、情報交換や課題解決の為に相談を行いサービスの質の向上に取り組んでいます。	地域のグループホームの役員会に参加し、人材確保の件では助言や就職フェアで協力を得られている。空き情報も得られる。	
6	(5)	○身体拘束をしないケアの実践 代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	身体拘束廃止委員会があり、隔月に勉強会を開催しており、玄関の施錠も夜間の防犯上の観点での施錠しか行っておらず、職員一丸となって、廃止に向け取り組んでいます。	身体拘束廃止委員会があり、隔月に勉強会を開催しており、玄関の施錠も夜間の防犯上の観点での施錠しか行っておらず、職員一丸となって、廃止に向け取り組んでいます。	施設内のドアには施錠は無く、人の移動はセンサーで確認が出来る。委員会があり研修され、職員は弊害や禁止について理解されている。	
7		○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	身体拘束廃止委員会で、隔月に勉強会を開催し、日常的ケアを見直し利用者様の人権を尊重したケアが行われているか検討し防止に努めています。	身体拘束廃止委員会で、隔月に勉強会を開催し、日常的ケアを見直し利用者様の人権を尊重したケアが行われているか検討し防止に努めています。		
8		○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	グループ会社等の外部の研修会等に参加し、学ぶ機会を持ち活用できるようにしています。	グループ会社等の外部の研修会等に参加し、学ぶ機会を持ち活用できるようにしています。		
9		○契約に関する説明と納得 契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	契約の際、ご入居者様やご家族様に文書を用い説明を行い、不安や疑問点を尋ね理解し納得して頂くよう努めています。	契約の際、ご入居者様やご家族様に文書を用い説明を行い、不安や疑問点を尋ね理解し納得して頂くよう努めています。		

自己	外部	項 目	自己評価／ユニットA（ A ） （事業所記入欄）	自己評価／ユニットB（ B ） （事業所記入欄）	外部評価 （評価機関記入欄）	
			実施状況	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
10	(6)	○運営に関する利用者、家族等意見の反映 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	2ヶ月に1度の運営推進会議の際にご意見をお伺いし反映しています。また、施設玄関にご意見箱を設置して、ご入居者様やご家族様のご面会時等のご意見もご要望に沿う様対応を行っています。	2ヶ月に1度の運営推進会議の際にご意見をお伺いし反映しています。また、施設玄関にご意見箱を設置して、ご入居者様やご家族様のご面会時等のご意見もご要望に沿う様対応を行っています。	意見箱は設置しているが投函された事はない。主に面会時に話を聞くことが多い。また事業所独自のアンケートを年2回実施し、中には接遇改善の意見もあり、家族にも報告されている。	
11	(7)	○運営に関する職員意見の反映 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	会議を毎月1回開催し、代表者や管理者は職員の意見を聞き、個別でも随時意見や提案を聞く機会を設け反映しています。	会議を毎月1回開催し、代表者や管理者は職員の意見を聞き、個別でも随時意見や提案を聞く機会を設け反映しています。	議題を決め月1回ユニットリーダー委員会が開かれる。管理者は職員が言い易いように声掛け、問いかけをし、受け止められている。事業所内の研修は担当者を決め、資料作成し、記録の勉強会も行われている。	
12		○就業環境の整備 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	働きやすい環境作りを心掛け、職員の希望も盛り込みシフトの作成も行っていきます。給与に関しては、頑張った職員に反映される様評価シートで査定を行っております。	働きやすい環境作りを心掛け、職員の希望も盛り込みシフトの作成も行っていきます。給与に関しては、頑張った職員に反映される様評価シートで査定を行っております。		
13		○職員を育てる取り組み 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	事業所内で研修の機会を設け、毎月議題に沿い会議の際に研修や報告を行っています。	事業所内で研修の機会を設け、毎月議題に沿い会議の際に研修や報告を行っています。		
14		○同業者との交流を通じた向上 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	管理者が地区のGH総会の役員をしており、ネットワークづくりや訪問等でサービスの質の向上に取り組んでいます。	管理者が地区のGH総会の役員をしており、ネットワークづくりや訪問等でサービスの質の向上に取り組んでいます。		

自己	外部	項 目	自己評価／ユニットA(A) (事業所記入欄)	自己評価／ユニットB(B) (事業所記入欄)	外部評価 (評価機関記入欄)	
			実施状況	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
Ⅱ. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援						
15		○初期に築く本人との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている	入居者様一人ひとりの担当を決め、信頼関係づくりに努めています。また、アセスメントを取りながら思いを傾聴することでご本人様の安心を確保する関係作りに努めています。	入居者様一人ひとりの担当を決め、信頼関係づくりに努めています。また、アセスメントを取りながら思いを傾聴することでご本人様の安心を確保する関係作りに努めています。		
16		○初期に築く家族等との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている	ご相談の段階から、ご家族様が困っている事や不安や要望をお聞きし一緒に解決に向けて話し合いを行い、関係作りに努めています。	ご相談の段階から、ご家族様が困っている事や不安や要望をお聞きし一緒に解決に向けて話し合いを行い、関係作りに努めています。		
17		○初期対応の見極めと支援 サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	入所後1ヶ月プランを立て、目標を決めてご本人様とご家族様が必要としている支援を見極めた対応に努めています。	入所後1ヶ月プランを立て、目標を決めてご本人様とご家族様が必要としている支援を見極めた対応に努めています。		
18		○本人と共に過ごし支え合う関係 職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	コミュニケーションを図り、心身状態の変化に配慮を行い、楽しく安心した暮らしを送る事ができるよう支援を行っています。	コミュニケーションを図り、心身状態の変化に配慮を行い、楽しく安心した暮らしを送る事ができるよう支援を行っています。		
19		○本人と共に支え合う家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	面会時などでご家族様の思いや近況などを伺い、ご本人様とご家族様の絆を大切にしながら共にご本人様を支えていく関係を築いています。	面会時などでご家族様の思いや近況などを伺い、ご本人様とご家族様の絆を大切にしながら共にご本人様を支えていく関係を築いています。		

自己	外部	項目	自己評価／ユニットA（ A ） （事業所記入欄）	自己評価／ユニットB（ B ） （事業所記入欄）	外部評価 （評価機関記入欄）	
			実施状況	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
20	(8)	○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	個別レク等にて馴染みの場所に外出を行うなどの支援に努めていこうと思っております。	個別レク等にて馴染みの場所に外出を行うなどの支援に努めていこうと思っております。	利用者は地元の方が多く友人、家族の面会が多い。お茶の接待をし、居室でゆっくり過ごされている。また職員は面会者の把握は出来ている。携帯電話持参の方は自由に家族に連絡を取られている。	
21		○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	一人ひとりの性格に配慮した席割を行い、気の合う人との関わり合いが増える様な支援に努めています。	一人ひとりの性格に配慮した席割を行い、気の合う人との関わり合いが増える様な支援に努めています。		
22		○関係を断ち切らない取組み サービス利用（契約）が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	契約終了しても、問い合わせ等により相談や支援できる様努めていきます。	契約終了しても、問い合わせ等により相談や支援できる様努めていきます。		
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント						
23	(9)	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。	個別にゆっくりと向き合える時間を設けご本人様の希望や思いを把握するよう努めています。意思の疎通が困難な場合は、ご家族様に相談し、ご入居者様本位に検討しています。	個別にゆっくりと向き合える時間を設けご本人様の希望や思いを把握するよう努めています。意思の疎通が困難な場合は、ご家族様に相談し、ご入居者様本位に検討しています。	マンツーマンで居室でゆっくりした時間の中でおやつを食べたり、相談等を聞いたりすることもある。会話の中でのつぶやきや表情から思いや、希望を知る事が出来、内容は職員で共有している。	
24		○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	入所時に詳しくお伺いをし、面会時や担当者会議にてご本人様やご家族様に聞き取りを行いこれまでの暮らしの把握に努めています。	入所時に詳しくお伺いをし、面会時や担当者会議にてご本人様やご家族様に聞き取りを行いこれまでの暮らしの把握に努めています。		

自己	外部	項 目	自己評価／ユニットA（ A ） （事業所記入欄）	自己評価／ユニットB（ B ） （事業所記入欄）	外部評価 （評価機関記入欄）	
			実施状況	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
25		○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	ご入居者様の残存機能の把握を行い介護計画に反映が出来るよう、一人ひとりの現状把握に努めています。	ご入居者様の残存機能の把握を行い介護計画に反映が出来るよう、一人ひとりの現状把握に努めています。		
26	(10)	○チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	介護計画期間に応じ定期的に見直しを行っており、ご本人様やご家族様と話し合いそれぞれの意見やアイデアを反映し現状に即した介護計画書が作成できる様努めています。	介護計画期間に応じ定期的に見直しを行っており、ご本人様やご家族様と話し合いそれぞれの意見やアイデアを反映し現状に即した介護計画書が作成できる様努めています。	担当制をとっており、担当者は意見を出し、スタッフ会議で話し合い、申し送りノートも参考にし現状に沿った介護計画を作成している。必要に応じて計画の見直しも行われている。	
27		○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	個別の記録の記入に関して研修を行い介護計画に沿った援助内容や見直すポイントを記入し、定期的カンファレンスを行い実践や介護計画の見直しに活かせるように検討しています。	個別の記録の記入に関して研修を行い介護計画に沿った援助内容や見直すポイントを記入し、定期的カンファレンスを行い実践や介護計画の見直しに活かせるように検討しています。		
28		○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	その時々で生まれるニーズに対応し、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいます。	その時々で生まれるニーズに対応し、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいます。		
29		○地域資源との協働 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	地域の方から予防教室等に参加の提案を頂いていますので、交流の時間を設ける様に支援を行っていただきたいと思います。	地域の方から予防教室等に参加の提案を頂いていますので、交流の時間を設ける様に支援を行っていただきたいと思います。		

自己	外部	項 目	自己評価／ユニットA（ A ） （事業所記入欄）	自己評価／ユニットB（ B ） （事業所記入欄）	外部評価 （評価機関記入欄）	
			実施状況	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
30	(11)	○かかりつけ医の受診診断 受診は、本人及び家族等の希望を大切に し、納得が得られたかかりつけ医と事業所 の関係を築きながら、適切な医療を受けら れるように支援している	ご入居者様は以前からのかかりつ け医や事業所の提携医をかかりつ け医にされており、事業所はそれぞ れのかかりつけ医と良好な関係に あり適切な医療を受けられる様に支 援を行っています。	ご入居者様は以前からのかかりつ け医や事業所の提携医をかかりつ け医にされており、事業所はそれぞ れのかかりつけ医と良好な関係に あり適切な医療を受けられる様に支 援を行っています。	家族の希望に沿ってスムーズに連 携が取れる医療機関を選択しても らっている。状況に応じて職員が対 応の際には、その都度家族に報告 される。眼科、皮膚科の受診は主 治医に相談し紹介状にて専門医を 紹介している。	
31		○看護職員との協働 介護職員は、日常の関わりの中でとらえた 情報や気づきを、職場内の看護職員や訪 問看護師等に伝えて相談し、個々の利用 者が適切な受診や看護を受けられるよう に支援している	看護職員に状況報告を行い、常に 指示や助言を受けられる様に支援 を行っています。	看護職員に状況報告を行い、常に 指示や助言を受けられる様に支援 を行っています。		
32		○入退院時の医療機関との協働 利用者が入院した際、安心して治療でき るように、また、できるだけ早期に退院でき るように、病院関係者との情報交換や相談 に努めている。又は、そうした場合に備え て病院関係者との関係づくりを行っている。	協力医療機関が多数あり、入院時 の付き添いや面会等で医療機関と の情報交換や相談に努め安心して 治療を受けられる様に支援を行っ ています。	協力医療機関が多数あり、入院時 の付き添いや面会等で医療機関と の情報交換や相談に努め安心して 治療を受けられる様に支援を行っ ています。		
33	(12)	○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 重度化した場合や終末期のあり方につい て、早い段階から本人・家族等と話し合い を行い、事業所でできることを十分に説明 しながら方針を共有し、地域の関係者と共 にチームで支援に取り組んでいる	事業所としては、終末期ケアに取り 組んでおり、ご入居者様が重度化し た場合のあり方については、ご家族 様と早い段階から話し合いを行い事 業所で出来る事を十分に説明しな がら方針を共有しています。	事業所としては、終末期ケアに取り 組んでおり、ご入居者様が重度化し た場合のあり方については、ご家族 様と早い段階から話し合いを行い事 業所で出来る事を十分に説明しな がら方針を共有しています。	契約時に重度化について説明し、主 治医と相談し、看取りの同意書を作 成している。特定行為可能施設であ り、重度の方の受け入れもされてい る。看取りの実績はないが、今後看 取りも受け入れる計画があり、研修 を行い、マニュアルが作成されるな ど、職員の体制も出来ている。	

自己	外部	項目	自己評価／ユニットA（ A ） （事業所記入欄）	自己評価／ユニットB（ B ） （事業所記入欄）	外部評価 （評価機関記入欄）	
			実施状況	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
34		○急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	事故発生時に備えて、救命講習等の研修を行ったり手当や対応のマニュアルをファイルにして書棚に置いています。	事故発生時に備えて、救命講習等の研修を行ったり手当や対応のマニュアルをファイルにして書棚に置いています。		
35	(13)	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	年2回、防災訓練を計画し、地域の方にも参加もして頂き、講評を頂くことで、事業所に即した災害時のマニュアルも整備していこうと考えております。	年2回、防災訓練を計画し、地域の方にも参加もして頂き、講評を頂くことで、事業所に即した災害時のマニュアルも整備していこうと考えております。	年2回消防署の指導のもと、利用者全員参加での訓練である。職員は消火器の場所、使い方、また避難所については家族にも周知されている。自然災害訓練にも地域の方に声かけし、参加をお願いしている。備蓄は水を保管している。	
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援						
36	(14)	○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	職員はご入所者様に対し、敬い笑顔で接する様努めています。ご入居者様一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない対応や言葉かけを行う様心掛けています。	職員はご入所者様に対し、敬い笑顔で接する様努めています。ご入居者様一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない対応や言葉かけを行う様心掛けています。	接遇研修に参加している。言葉使いには特に気を付けている。その人に合った言葉かけを行い、気になる言葉使いの際は管理者から指導され、皆で見直しもされている。佐賀弁も上手く使い伝わっている。	
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている	カンファレンス会議の際に、ご本人様の思いや希望が優先されるように働きかけており、日常生活の中でも自己決定できる様な支援を行っています。	カンファレンス会議の際に、ご本人様の思いや希望が優先されるように働きかけており、日常生活の中でも自己決定できる様な支援を行っています。		

自己	外部	項 目	自己評価／ユニットA（ A ） （事業所記入欄）	自己評価／ユニットB（ B ） （事業所記入欄）	外部評価 （評価機関記入欄）	
			実施状況	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
38		○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	1日の大まかな流れはあるが、個々のペースとニーズを尊重した支援を行っています。	1日の大まかな流れはあるが、個々のペースとニーズを尊重した支援を行っています。		
39		○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している	第4月曜日には出張サロンがあり、ご入居者様に確認を行い希望に沿った利用が行われています。またその他にも起床時や外出の際は寝癖や目ヤニ等、整容に注意しています。	第4月曜日には出張サロンがあり、ご入居者様に確認を行い希望に沿った利用が行われています。またその他にも起床時や外出の際は寝癖や目ヤニ等、整容に注意しています。		
40	(15)	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	季節やイベントに合わせたメニューを提供したり、入居者様のリクエストも取り入れるように心がけています。またお誕生日会や食レクではご入居者様のリクエストに応え全員で参加し実施しています。	季節やイベントに合わせたメニューを提供したり、入居者様のリクエストも取り入れるように心がけています。またお誕生日会や食レクではご入居者様のリクエストに応え全員で参加し実施しています。	ご飯と汁物以外は外部から取り寄せであるが、行事食、季節食は用途に合ったメニューを希望し対応している。準備や後片付け等、その日の利用者の状況に合わせ手伝っている。食べたい物がある時には外食に出かけ、思い思いの食事を楽しませている。	
41		○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	食事や水分摂取量も日々記録をし健康管理に活かしており、入居者様の状態に合わせた、食事形態でも提供するように心がけています。	食事や水分摂取量も日々記録をし健康管理に活かしており、入居者様の状態に合わせた、食事形態でも提供するように心がけています。		
42		○口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	ご入居者様個々の残存機能に応じた声かけや歯磨きの介助、義歯洗浄口腔ケアを行っており、訪問歯科との連携も図っています。	ご入居者様個々の残存機能に応じた声かけや歯磨きの介助、義歯洗浄口腔ケアを行っており、訪問歯科との連携も図っています。		

自己	外部	項 目	自己評価／ユニットA(A) (事業所記入欄)	自己評価／ユニットB(B) (事業所記入欄)	外部評価 (評価機関記入欄)	
			実施状況	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
43	(16)	○排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている	個々の排泄記録を記入し、個人のタイミングに合わせたトイレ誘導を行っています。また排便困難時にはトイレにて腹部マッサージを行い排便を促す環境作りを支援しています。	個々の排泄記録を記入し、個人のタイミングに合わせたトイレ誘導を行っています。また排便困難時にはトイレにて腹部マッサージを行い排便を促す環境作りを支援しています。	現在ポータブル使用者はいない。夜間のおむつ交換は排泄リズムを見ながらの交換である。その人に合った方法で対応し、自立に向かって支援されている。	
44		○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	食事は消化の良い物や調理に工夫して提供しています。また医療機関と調整を行い薬での対応も行っております。	食事は消化の良い物や調理に工夫して提供しています。また医療機関と調整を行い薬での対応も行っております。		
45	(17)	○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援をしている	週3回入浴でき、曜日は決めているがご本人様の要望があれば、毎日でも入浴を楽しめる環境を整えています。	週3回入浴でき、曜日は決めているがご本人様の要望があれば、毎日でも入浴を楽しめる環境を整えています。	脱衣室は冷暖房装置がされている。午前中に入浴。季節湯、入浴剤の使用もある。入浴出来ない人はシャワー浴、足浴、清拭で対応している。	
46		○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	自立度の高い方は、ご本人様の意思を尊重し見守りを行っています。ご本人様で判断が困難な方は、職員がベッド臥床介助を行い休息の時間を設ける様支援を行っています。	自立度の高い方は、ご本人様の意思を尊重し見守りを行っています。ご本人様で判断が困難な方は、職員がベッド臥床介助を行い休息の時間を設ける様支援を行っています。		
47		○服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	常に看護職員と薬の情報を共有し、症状の変化については医療機関に情報提供しながら服薬の支援を行っています。	常に看護職員と薬の情報を共有し、症状の変化については医療機関に情報提供しながら服薬の支援を行っています。		

自己	外部	項 目	自己評価／ユニットA(A) (事業所記入欄)	自己評価／ユニットB(B) (事業所記入欄)	外部評価 (評価機関記入欄)	
			実施状況	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
48		○役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	掃除・洗濯物たたみや手芸等、それぞれ入所者の生活歴や趣味を活かした支援を行っています。	掃除・洗濯物たたみや手芸等、それぞれ入所者の生活歴や趣味を活かした支援を行っています。		
49	(18)	○日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	近隣や敷地内散歩を支援している。普段は行けないような場所でも、ご本人様やご家族様のご要望をもとに行先を決め、外出や外食レクの企画で実現できるように支援を行っています。	近隣や敷地内散歩を支援している。普段は行けないような場所でも、ご本人様やご家族様のご要望をもとに行先を決め、外出や外食レクの企画で実現できるように支援を行っています。	年間行事の他にも外出する事もある。近くの公園に花見やバーベキューを全員参加で楽しまれている。個別の外出は家族の協力である。	
50		○お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	お金は職員管理しているが、買い物に出かけた際はレジにてご本人様が支払い出来る様に支援を行っています。	お金は職員管理しているが、買い物に出かけた際はレジにてご本人様が支払い出来る様に支援を行っています。		
51		○電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	暑中見舞等に一言記入して頂いたり電話を希望される際は対応を行っています。個人で携帯電話を使用されている方もおられます。	暑中見舞等に一言記入して頂いたり電話を希望される際は対応を行っています。個人で携帯電話を使用されている方もおられます。		
52	(19)	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激(音、光、色、広さ、温度など)がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	廊下は安全性に配慮しシンプルにしており、共用空間では窓の外の景観により季節が移り変わる様子が眺められるようになっています。	廊下は安全性に配慮しシンプルにしており、共用空間では窓の外の景観により季節が移り変わる様子が眺められるようになっています。	リビングは畳もあるがフローリングとして使われている。壁には利用者の手作りの作品が飾られ、行事の写真も多く掲示され当時の様子、楽しさが伺われる。2階への移動はエレベーターを使用される。エレベーター内には異常時のインターホンで連絡出来る装置があり、月1回点検も行われている。臭いも無く、障害物も無く広々としている。	

自己	外部	項 目	自己評価／ユニットA（ A ） （事業所記入欄）	自己評価／ユニットB（ B ） （事業所記入欄）	外部評価 （評価機関記入欄）	
			実施状況	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
53		○共用空間における一人ひとりの居場所 共用空間の中で、独りになれたり、気の 合った利用者同士で思い思いに過ごせる ような居場所の工夫をしている	気の合ったご入居者様同士で過 せる様、お互いの関係にも配慮した テーブルの配置を行い、ソファも 設置する事で、少し距離を置けるよ うにと皆様が思い思いに過ごせる様 な空間作りを行っております。	気の合ったご入居者様同士で過 せる様、お互いの関係にも配慮した テーブルの配置を行い、ソファも 設置する事で、少し距離を置けるよ うにと皆様が思い思いに過ごせる様 な空間作りを行っております。		
54	(20)	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家 族と相談しながら、使い慣れたものや好み のものを活かして、本人が居心地よく過 せるような工夫をしている	ご本人様やご家族の好みにお任せ しているが、使い勝手が悪い等の要 望があった場合は職員が配置換え 等を行い、馴染みの物や思い入れ のある物を置いて、ご入居者様が居 心地良く過ごせる様工夫を行って います。	ご本人様やご家族の好みにお任せ しているが、使い勝手が悪い等の要 望があった場合は職員が配置換え 等を行い、馴染みの物や思い入れ のある物を置いて、ご入居者様が居 心地良く過ごせる様工夫を行って います。	居室の入口には防災の避難、安否 確認の為に造花を目印とされてい る。居室は広く、夜具もキッチンとた たまれ整理整頓されている。整理タ ンス、写真、テレビ、椅子、暖房器具 持参の方もいる。掃除は職員でされ 清潔感がある。その人に合った居室 になっている。	
55		○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの「できること」や 「わかること」を活かして、安全かつで きるだけ自立した生活が送れるように工夫 している	バリアフリーで障害物なく動ける様 にしています。トイレも多く同じ作り にしており使用時に混乱しないよう に配慮しています。	バリアフリーで障害物なく動ける様 にしています。トイレも多く同じ作り にしており使用時に混乱しないよう に配慮しています。		

V. サービスの成果に関する項目(目標指標項目)アウトカム項目))(事業所記入)				
※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します				
項 目		取 り 組 み の 成 果		
		ユニットA	ユニットB	
		↓該当するものに○印をつけてください		
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目:23,24,25)			1. ほぼ全ての利用者の
		○	○	2. 利用者の2/3くらいの
				3. 利用者の1/3くらいの
				4. ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目:18,38)			1. 毎日ある
		○	○	2. 数日に1回程度ある
				3. たまにある
				4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目:38)			1. ほぼ全ての利用者が
		○	○	2. 利用者の2/3くらいが
				3. 利用者の1/3くらいが
				4. ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている。 (参考項目:36,37)			1. ほぼ全ての利用者が
		○	○	2. 利用者の2/3くらいが
				3. 利用者の1/3くらいが
				4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目:49)			1. ほぼ全ての利用者が
				2. 利用者の2/3くらいが
		○	○	3. 利用者の1/3くらいが
				4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目:30,31)			1. ほぼ全ての利用者が
		○	○	2. 利用者の2/3くらいが
				3. 利用者の1/3くらいが
				4. ほとんどいない

項 目		取 り 組 み の 成 果		
		ユニットA	ユニットB	
		↓ 該当するものに○印をつけてください		
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている。 (参考項目:28)	○	○	1. ほぼ全ての利用者が
				2. 利用者の2/3くらいが
				3. 利用者の1/3くらいが
				4. ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています。 (参考項目:9,10,19)	○	○	1. ほぼ全ての家族と
				2. 家族の2/3くらいと
				3. 家族の1/3くらいと
				4. ほとんどできていない
64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目:2,20)	○	○	1. ほぼ毎日のように
				2. 数日に1回程度ある
				3. たまに
				4. ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目:4)	○	○	1. 大いに増えている
				2. 少しずつ増えている
				3. あまり増えていない
				4. 全くいない
66	職員は、生き活きと働いている。 (参考項目:11,12)	○	○	1. ほぼ全ての職員が
				2. 職員の2/3くらいが
				3. 職員の1/3くらいが
				4. ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。	○	○	1. ほぼ全ての利用者が
				2. 利用者の2/3くらいが
				3. 利用者の1/3くらいが
				4. ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。	○	○	1. ほぼ全ての家族等が
				2. 家族等の2/3くらいが
				3. 家族等の1/3くらいが
				4. ほとんどいない